



TOPICS

AGRI NEWS

- 令和6年産米初出荷 ②
- 米作付者全体集会 ③
- JAカレッジ実習生受入 ⑤
- 最低賃金改定 ⑨

豊田農事組合 三谷 透さん

No. **270**
2024.9.25



令和6年産米 初出荷

～本年も暑い夏を乗り越えて
輝かしい実りの秋を迎えることができました～

本年度の水稲は、田植え後の低温の影響による初期生育の遅れや、茎数不足などが心配されましたが、6月中旬から気温が上昇し、分けつが進んだことにより茎数は平年並みとなりました。台風の影響が心配されましたが無事に収穫期を迎え、9月10日に令和6年産米初出荷及び出荷安全祈願祭が行われました。

<出荷安全祈願祭>

初出荷を迎え、本年の作業安全と豊穰の喜びに感謝するため、畑山組合長を始め担当職員と初出荷された生産者が出席し、旭川神社の芦原宮司による安全祈願が行われました。

畑山組合長からは「事故の無いよう十分に注意した中、最後まで気を抜かず安全作業に努めて欲しい」との挨拶がありました。

<初出荷>

本年度は桜岡地区農事組合 三浦 康宏さんのななつぼしが初出荷となりました。駅前検査場においてJA職員による民営検査が行われ、全量1等米でタンパク値は7.0の品位仕分一般米となり、ホクレンへ出荷されました。

出荷された米は、9月中頃から道内のスーパーや小売店舗等で販売される予定です。



道内研修会及び米作付者全体集会

8月30日、稲作協議会主催による道内研修会及び米作付者全体集会が開催されました。

道内研修会では、生産者21名参加のもと、午前中は雨竜町にてラジコンヘリでは種を行った直播「えみまる」のほ場を視察し、午後からは上川農業試験場にて新品種「そらきらり」の多肥栽培等の試験田を視察しました。

全体会議においては、生産者72名参加のもと佐藤会長の挨拶に始まり、普及センターより作況状況と適期収穫について、ホクレン米穀課より米の流通情勢について説明がありました。また、新品種「そらきらり」の取引先である(株)ニチレイフーズより、これからの取り組みについてご説明いただきました。

会議後の懇親会では、(株)ニチレイフーズより「ゆめぴりか」「きらら397」「そらきらり」の焼きおにぎりを提供いただき食べ比べをしながら焼肉を堪能し、親睦を深めることができました。



女性部 夏期研修

7月17日、部員12名参加のもと、美瑛方面にて夏期研修が開催されました。

最初に、美瑛町にあるホテルラヴニールの加工調理場にて味噌玉づくり体験を行いました。講師には美瑛町で農家をされている松家様をお招きし、美瑛町の特産品である「美瑛のおみそ」を使用した無添加の味噌玉の作り方を教わりました。

他にも、日本各地で作られている味噌の地域ごとの特徴や味の違いなども学ぶことができました。

美瑛白金温泉パークヒルズで昼食をとった後、「十勝岳望岳台」を訪れ、今なお活動が続く活火山を間近に感じるとともに、過去の噴火が周囲の人々に与えた影響や活火山との共存方法について学びました。



最後に訪れた「四季彩の丘」では施設内を一周できるツアーに参加しました。

それぞれ会員同士の親睦を深め、楽しいひとときを過ごされました。





農業用ビニール・ポリ リサイクル回収

7月18日、農業用ビニール・ポリ等のリサイクル回収が行われ、83件19.3 tが回収されました。

当日は酷暑という厳しい環境の中ではありませんでしたが、各部会・協議会の皆様にご協力をいただき、大変スムーズに回収を行うことができましたこと、お礼を申し上げます。



次回の回収は11月中旬を予定しております。組合員の皆様には、今後も分別回収へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



愛宕東小学校 出前授業

8月27日、JA職員2名と(株)アグリファーストの岩谷専務が愛宕東小学校の3年生の授業にお伺いし、社会科「農家の仕事」の授業を行いました。実際の田んぼを見ながら授業を行う予定でしたが、雨天のため学校の体育館での授業となりました。



が、雨天のため学校の体育館での授業となりました。

水稲の1年間の作業内容や地元食材の安全性についての説明をし、質問コーナーでは「どうして田んぼで稲をつくるのか」、「どんな機械を使っているのか」等たくさんの質問が挙がり、活発な授業となりました。



北の恵み食ベマルシェ2024 出店

9月14日から16日の3日間、道北地方で最大規模の食のイベント「北の恵み 食ベマルシェ2024」が開催され当JAも出店致しました。

初日は天気に恵まれ多くの人で賑わう中、旭川駅前広場ステージにて今津市長の他、食ベマルシェ実行委員会副委員長である畑山組合長も出席し、オープニングセレモニーが行われました。

当JAのブースでは、今年も「東旭川ビール」等の特産品や「兵村の五目いなり」を販売し3日間とも完売。多くの方に東旭川の特産品を紹介することが出来ました。



オープニングセレモニー



JAカレッジ実習生受入

8月19日～9月6日の3週間、令和7年度採用内定者であるJAカレッジの学生2名のJA実習を受入れました。JAの各部署を回り、事務処理や野菜の選別、給油・軽作業などを体験していただきました。また、指導農業士である北地区農事組合の小原さん、日の出・倉沼農事組合の川西さんにご協力いただき、5日間の農家実習も体験し、当JAの雰囲気を感じる3週間だったのではないかと思います。来春からJA職員として活躍してくれる事と期待しています。

実習生

みやざき ゆうま
宮崎 悠雅 出身地：和寒町

ぬままえ しょうた
沼前 翔太 出身地：士別市

「農家実習を終えた感想」 8月26日～30日まで農家実習を行い、川西さんのお宅ではトマトの収穫や下葉取りを、小原さんのお宅ではししとうの収穫やイチゴの防草シートの後片づけなど、様々な作業をさせていただきました。さらに、トマトの下葉取りは病気を防ぐために行うなど作物に関する知識も沢山教えていただき、農家さんのお仕事をこの目で見て体験するのは初めてでしたので貴重な経験になりました。また、川西さん、小原さんや従業員の方々が優しく作業を教えてくれてとても楽しく実習が出来て良かったです。

今回の実習を通して、農家さんがJAにどんなことを望んでいるのか、農作業の大変さを感じる事ができましたのでJA職員になった後はこの経験を活かし、農家さんの心へ寄り添えるような職員になりたいです。



宮崎 悠雅



沼前 翔太



年金友の会

カーリンコン大会・日帰り温泉



8月29日、森のゆ花神楽にて年金友の会第3回カーリンコン大会及び日帰り温泉旅行が会員23名参加のもと開催されました。

カーリンコン大会は、6チームに分かれての総当たり戦で15試合行われ、熱戦が繰り広げられました。大会終了後は、懇親会が開催され食事を楽しみながら会員同士の親睦を深めました。



理事会の経過

第8回理事会

開催日 令和6年7月19日

決議事項

- 1 出資金の減口・譲渡について

協議報告事項

- 1 監事の監査報告について
- 2 組合員の加入・脱退の状況について
- 3 令和5年度各連合会の事業実績について
- 4 令和5年度における信用事業利廻り等について
- 5 令和6年度固定資産取得状況について
- 6 令和6年度水稻作付面積並びに生産調整実施面積について
- 7 令和5年産飼料用米最終精算について
- 8 令和4年産酒造好適米全道共計および加工用うるち米最終精算について
- 9 上川管内道連関係役員・関係機関係役員・委員会委員等の配置について
- 10 共済・貯金の推進状況について
- 11 J A北海道大会組織討議について
- 12 各課・支所の事業推進報告について

第9回理事会

開催日 令和6年8月28日

決議事項

- 1 出資の減口・譲渡について
- 2 組合と理事の契約について
- 3 個人情報取扱規程の一部変更について
- 4 特定個人情報取扱規程の一部変更について
- 5 給与規程の一部変更について
- 6 会計監査人による監査の結果について
- 7 令和6年産主食用うるち米並びに水田活用米穀の概算価格の設定について
- 8 令和6年産規格外米の取り扱い方針並びに検査手数料の設定について

- 9 令和6年度米色彩選別処理に係る取り扱い方針及び集荷搬入運賃等の設定について
- 協議報告事項

- 1 監事の監査報告について
- 2 組合員の加入・脱退の状況について
- 3 特定個人情報取扱細則の一部変更について
- 4 個人情報保護法等に基づく公表事項・利用目的等の一部変更について
- 5 内部監査実施報告について
- 6 固定資産の取得について
- 7 理事に対する資金の貸付に係る報告について
- 8 余裕金の運用状況（7月末）について
- 9 経営定期点検の実施報告について
- 10 令和5年度各連合会よりの出資配当及び事業分量割戻について
- 11 J Aバンク相談・苦情等対応状況について
- 12 J A共済相談・苦情等対応状況の定期報告について
- 13 令和6年度J A共済コンプライアンス点検結果報告について
- 14 令和6年産米集荷向上に向けての水稻作付者巡回訪問の実施について
- 15 令和5年産主食用うるち米、加工用米、輸出用米、酒米に係る追加概算払いについて
- 16 決算予想（7月末）について
- 17 共済・貯金の推進状況について
- 18 人事異動について
- 19 令和7年度新規採用職員の内定結果について
- 20 J A北海道大会組織討議にかかる意見・要望について
- 21 各課・支所の事業推進報告について



異 動

令和6年8月20日

勝 見 義 昭 解 命 金融共済課長補佐（共済担当）
生産資材課長補佐

行事経過と予定

9 月

- 2日 理事会
- 10日 令和6年産米初出荷
出来秋に伴う安全祈願祭
- 25～27日 組合員宅巡回訪問

10 月

- 25～28日 組合員宅巡回訪問

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第3回「東野ひでき北海道後援会」の取組み

組織内候補者を擁立して臨んできた過去5回の参議院選挙比例区では、各組織等が精力的に取り組んだ結果、候補者は当選を果たしてきたものの、残念ながら選挙の度に大きく得票数を減らしております。

得票数減少の様々な要因はあるものの、前回選挙の総括では(ア)選挙の意義を組織構成員に伝え機運醸成する組織力の低下、(イ)世代交代や情報発信・接点等不足による候補者の認知度の低下、(ウ)職員、組合員や青年部・女性部盟友等への浸透・徹底不足、(エ)事務局体制の脆弱化等が主な要因としてあげられております。

こうした要因と危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが必要不可欠であります。農業・JAを取り巻く厳しい状況下において、JAグループ北海道の政策提案を実現し、組合員の営農と生活を守るためには政治力の強化が極めて重要であります。

今後、JA役職員、組合員、青年部・女性部盟友、関係団体など東野ひでき氏を応援する者の輪を広げていくために、「なかまづくり運動」をはじめ農政学習会の開催、SNSでの発信等を繰り返してまいります。

ひできのなかまづくり運動

【ひ】…ひとりでも多く!

【で】…できることから!

【き】…きょうから始めよう!

各々が東野ひでき氏支援を依頼する「なかま」を確実に2名以上特定し、さらに、「なかま」1名につき、新たに2名以上の「なかま」を特定し、「なかま」を広げていきましょう。



東野ひでき
公式サイト
の閲覧はこちら



JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第4回「農政活動の仕組み」について

コロナ禍による農畜産物の需給緩和、肥料・飼料をはじめとする生産諸資材の価格高騰、気候変動の抑止に向けた環境負荷軽減の取組み、年々甚大化する自然災害による農地・施設等の損壊、深刻な労働力不足など、我々JAグループの努力だけでは解決できない課題が山積しております。

食料安全保障の強化、持続可能な北海道農業の確立のためには、我々の努力だけではなく、国の支援が不可欠であります。そのカギとなるのが農政活動であります。

農政活動とは、組合員一人ひとりの声をJA・地区で集約し、みんなの声として、農業・農村・JAに理解のある国会議員に対し、現場の実態を届け、その課題の解決につながる政策を実現してもらう一連の活動・運動であります。

令和5年度は、食料・農業・農村基本法の改正や、作目別の経営安定対策をはじめとする農林水産予算の確保に向け、JAグループ北海道では農政活動を展開しました。その結果、予算の確保をはじめ、さまざまな政策支援が実現しました。しかし、これですべての課題が解決する訳ではなく、生産現場には、まだまだ課題が山積しております。

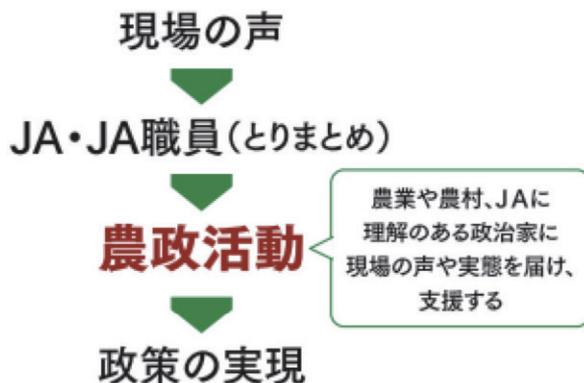
生産現場の実態を届け、我々の求める政策を実現させるためには、国会議員による国や行政への積極的な働きかけが重要です。そして、そのような議員を支えていくことも農政活動の柱の一つであります。

国会(政治)は数が力です。国を動かすには、国会に一人でも多くの農業やJAの理解者を増やすことが重要であります。そのために、我々JAグループの代弁者として、先頭に立って多くの国会議員に働きかけ、農業やJAの理解者を増やし、まとめていくことができる議員、つまり、JAグループの代表議員が必要なのです。



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。

次回(第5回)は、参議院選挙の仕組みについて紹介します。



「必ずチェック 最低賃金！ 使用者も、労働者も」

北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。）に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されます。



最低賃金額 時間額 **1,010円**
効力発生年月日 令和**6年10月1日**

厚生労働省 北海道労働局 労働基準監督署（支署）

今年もやります!! 灯油まごころキャンペーン!!

JA東旭川 灯油まごころカード
(押印期間 令和6年10月～令和7年3月末) ホクレン東旭川給油所 ☎(0166) 36-1212
旭川市東旭川北1条6丁目1番14号

ご利用ありがとうございます	50ℓ	100ℓ	150ℓ	200ℓ	250ℓ
給油日	300ℓ	350ℓ	400ℓ	450ℓ	500ℓ

◎灯油まごころカードは、給油ごとに発行致します。

灯油配送50ℓ毎
に1個 カードへ
スタンプを押印

スタンプの
数の合計で
景品と交換

押印期間
令和6年10月～
令和7年3月末

景品交換期間
令和7年
4月～5月末
まで

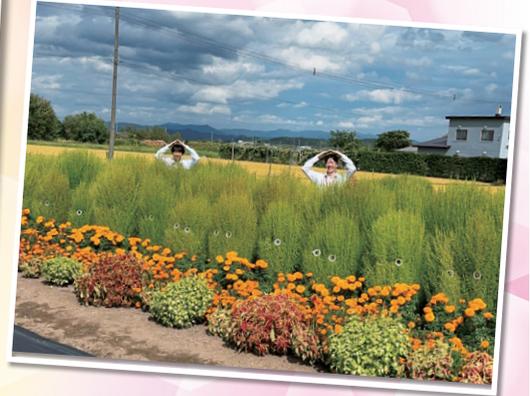
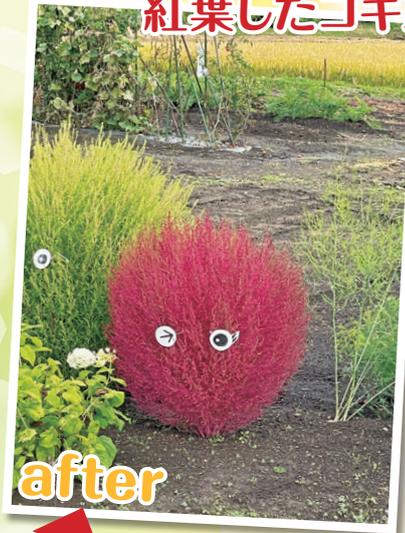
灯油の定期配送の申込み、
お待ちしております!!

灯油配送受付

スタンド ☎ 36-1212

かわいいコキアたち

紅葉したコキア



消防訓練を行いました！



パレット返却のお願い

肥料の早期取りまとめ・お引き取りにご協力をいただきありがとうございます。

当JAで配送等に使用しているパレットが不足しておりますので、庭先に下記の空きパレットがございましたら、生産資材課までご連絡をお願い致します。

道栄パレット



リースパレット・生産資材課パレット



お問い合わせ先：生産資材課 ☎36-6031

編集後記

いつもJAだより「~~お~~ひかり」をご愛読いただき誠にありがとうございます。

今年の夏も酷暑という厳しい環境ではありましたが、ようやく実りの秋を迎えることができホッとしています。

私事ではありますが、昨今の異常な暑さにおののきながらも日課の散歩をしておりましたが、軽度の熱中症になってしまいました。どんなに水分補給や体を冷やしたりと対策をしても体調が悪くなる時は悪くなるのだと実感致しました。皆様も体調には十分にお気をつけください。

また、JAだよりは皆様の投稿を心待ちにしております。日常の些細なことで構いませんのでなにかありましたらすぐに編集委員までお知らせください。すぐに駆け付けます！！
(柏木)